聖書のおはなし

2024.9.29

『カナンの偵察』

聖書箇所　　民数記13章1～14章38

主　　題　　神の約束を信じる

暗唱聖句　　「信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです」

へブル11.1

目　　標　　神との約束を信じて「従おう」と思う。

教会学校のみなさん、おはようございます。

　　「できない約束をしてはダメでしょう」って言われたことはありませんか。約束したときは「できる」と思っていたのに、やってみようとしたら、本当は難しくて約束を破ってしまった…なんていうことがありますね。でも神さまは違います。神様は必ず約束を守ってくださるお方です。

　　今日は、そのことを信じることが出来る人と、出来ない人のお話です。

**１　調べてきなさい(13・1～24)**

神様がモーセにおっしゃいました。「わたしがイスラエル人に与えようとしているカナンの土地を調べに行かせなさい」。そこでモーセは、カナンを調べに行く十二人の偵察隊を選んで、こう言いました。「さあ、神様が下さると約束してくださっている土地を調べてきなさい。大勢の人が住んでいるのか、少しだけなのか。強い人たちが住んでいるのか、弱い人たちなのか。町や畑がどんな様子か見てきなさい。実っている果物も取ってきなさい」。



偵察隊に選ばれた十二人は、たくましい人たちです。「はい、行ってきます！」と元気に返事をして出発しました。

四十日の間、カナンの町や畑、山や川を見て回りました。最.後に、カナンで見つけた大きなぶどうを切り取って、枝ごと肩に担ぎました。おいしそうなざくろやいちじくの実も木から切り取りました。

**２　恐れてはならない(13.25～14・12)**



偵察を終えて帰ってきた十二人は、モーセとイスラエル人に報告しました。「カナンはすばらしい土地です。作物もいっぱい取れそうです。この果物を見てください」。大きなぶどうの房を見た人たちは、「すばらしい！」とうれしそうです。「でも…」と偵察隊の十人は暗い顔になって報告を続けました。「町は城壁で囲まれていて、強そうな人たちでいっぱいでした。私たちが入っていっても、とてもかないそうにありません」「そんな！カナンで戦って死ぬぐらいなら、エジプトに帰ったほうがましだ！」みんな大騒ぎです。大声で泣きだしました。



その時、偵察隊のカレブとヨシュアが言いました。「落ち着いて！私たちは必ず勝つことができます。神様が私たちのためにカナンを下さるのです。神様の約束を疑ってはいけない。カナンの人たちを怖がってはいけない」。ところが、みんなは聞こうとしません。神様はたいへん悲しんで、神様を信じようとしないイスラエル人に罰を与えようとなさいました。

**３　赦してください(14・13～38)**

モーセは神様に祈りました。「神様、どうぞお赦しください。『約束をなくす』などとおっしゃらないでください。エジプト人も外国人も、神様が私たちを守って導いてくださったことを知っています。ここで私たちをお見捨てになれば、外国人たちは、『神はイスラエル人をカナンに連れていくことができなかった』と言うに違いありません」。神様はおっしゃいました。「よろしい。イスラエル人を赦そう。しかし、何度もわたしを疑って、信じなかった者たちは誰一人、約束のカナンに入ることはできない」。そして、「これから四十年、あなたたちは荒野をさすらう」とお告げになりました。

**いっしょに考えましょう💡**

①神様はモーセにどんなことをお命じになりましたか。(約束の地カナンを調べてくるように)

②十二人の偵察隊はどんなことを見てきましたか。(カナンの町や人や取れる作物など)どんな報

告をしましたか。(十人…すばらしい土地だが、カナン人は強そうだから勝てない。カレブとヨシュア…きっとカナンに入ることができる)

③イスラエルの人たちはどうして泣いて大騒ぎしたのですか。(怖くなったから、神の約束を信じられなかったから)カレブとヨシュアはどうして、「カナンに入れる」と言ったのですか。(神の約束は必ず実現すると信じていたから)

※神様の約束は目に見えるものではありません。それでも、「神様は約束を守ってくださる」と信じて、勇気をもって進む信仰を神様は喜んでくださいます。

**今週の祈り**

「難しいことがあっても、神様の約束を信じて従えるように信じる心と勇気を与えてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン」